

循ちゃんコロナについて考えてみた…の巻



この記事は8月26日(水)と9月23日(水)に公民館でおこなわれた人権学習会の内容をもとに作成されています。

公：日本でコロナウイルスが広まりだしてから半年くらい経つけど、循ちゃんの生活はどんな感じかな？

循：すっごく不便よ！どこに行くにもマスクをしなきゃいけないし、消毒のし過ぎで手は荒れるし、今までみたいに自由にお出かけできないし。特に夏はマスクをして出かけると、熱中症になりそうで苦しかったわ！でも外を歩くときはマスクをしていないと、冷たい視線を感じるのよね。だから我慢、我慢。一体いつまでこんな生活しなきゃいけないのかしら。

公：相当ストレスが溜まっているみたいだね。確かにこんな生活がいつまで続くのかわからないから、余計にストレスが溜まってイライラしてしまうんだよね。ストレスの原因は目に見えない敵への「不安」と「恐れ」から来るものだと思うけど、最近は本来の敵でないものを敵とみなして攻撃する人もいるんだよ。

循：???何のこと？

公：例えばさっき循ちゃんは、外を歩くときは暑いけど我慢してマスクをしてるって言ったよね。

循：そうよ。周りに人がいなくてもこっそり私を見た人から「循ちゃんがマスクしないで外を歩いてた！」って噂されるのは嫌だもん。

公：マスクは本来飛沫感染を防ぐためにするものだから、周りに人がいないときはマスクをする必要はないよね。それよりも熱中症を防ぐためには周りに人がいない時はむしろマスクははずしていた方がいいよ。でも循ちゃんは冷たい視線を感じるから必要ない時でもマスクをしてしまうんだよね。本来の敵でないものを敵とみなすというのはね、「本当に気を配らなきゃいけないのは『ウイルス』だったりそれに対する『不安』なんだけど、敵が目に見えないから、つい、目に見える他人を敵と置き換えて攻撃してしまう。」ということだよ。今私たちの周りでは敵じゃないのに攻撃されている人がいるよ。例えば、

「医療従事者の子は幼稚園に登園しないでほしい」

「あそこの地域は危ない！」

「咳をしているあの、コロナかも？」

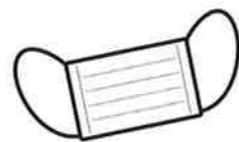
「△△人だ、危ない！」

「マスクをしていないなんてありえない！」

「〇〇病院は危ないらしい？」

どれもこれも根拠がないよね

循：う～ん、似たようなこと、私も思ったり人と話したりしてるかも。



公：もちろん、みんなコロナ感染が怖いから、過剰な心配をすることはあるよね。下の表で自分の気持ちや行動をチェックしてごらん。この表にはみんながモヤモヤを感じる場面が書かれているけど、思い当たるところがたくさんあると思うよ。だから、チェックしてみて〇になったらダメとかじゃなくて、〇にした部分に恐れる根拠がちゃんとあるのか、どうして自分はそう感じるのか、ちゃんと考えることが大切なんだよ。

—自分があてはまる場所に〇を付けてみましょう。—

①	まわりで咳やくしゃみをしている人がいると、気になった。	
②	マスクをせずに公共の場やコンビニ等にいる人を見ると、気になった。	
③	近所に病院に勤めている人がいると自分にも感染しないだろうか、気になった	
④	学校の教室で子どもたちが密になっていると、感染しないか、気になった。	
⑤	時間短縮で営業中の飲食店に人が集まっている様子を見ると、気になった。	
⑥	宅配便の配達業者さんや郵便局員さんから荷物を受け取ることが、気になった。	
⑦	マスクやトイレットペーパーが不足しそうだから、つい多めに買いそうになった。	
⑧	感染者が自分の住んでいる地域から出ると、感染者が誰かが気になった。	
⑨	緊急事態宣言中、解除後にかかわらず、旅行や遠出をした人がいると聞くと、気になった。	
⑩	パチンコ店や大型量販店に県外ナンバーの車が停まっているのを見ると、気になった。	

循：わっ！半分以上の項目に〇が付いたわ。

公：何度も言うけど、〇が付くからダメなんじゃなくて、どうしてこんな場面で気になるのかを考えることが必要なんだ。そして漠然とした不安から何気なくしている言動が、他人を傷つけていないかも考えてみよう。例えば⑧の項目の「感染者が自分の住んでいる地域から出ると、誰か気になった。」というのは、みんな気になることだよ。でも気になるからといって、むやみに詮索したりあやふやな情報を流すことは知らない間に他人を傷つけることになる。コロナウイルスは誰でも感染する可能性があるから、自分が感染したら周りの人にどう対応してほしいか、想像することが必要だと思うよ。

循：もし私が感染したら、話題にせず、そっとしておいてほしいな…。

公：きっとみんなそうだと思うよ。

循：傷つけるつもりはなくても、知らないうちに他人を傷つけているか

もしれない。どうすればいいの？

公：そうだね。「確かな情報を広め合う」、「差別的な発言に同調しない」そして「コロナウイルスに対応しているすべての人に労いや敬意を持つ」ことが大切だね。最後に文部科学大臣のメッセージを紹介しよう。

文部科学大臣からのメッセージ
児童生徒等や学生のみなさんへ

※抜粋

新型コロナウイルスには誰もが感染する可能性があります。感染した人が悪いということではありません。学校やクラスの中で感染することは悪いことだという雰囲気が出てしまうと、新型コロナウイルスに感染したと疑われることをおそれて、具合が悪くなっても、その後は言いだしにくくなったり、病院に行くのが遅くなったりしてしまいます。そうすると、さらに皆さんの地域で感染が広がってしまうかもしれません。

感染した人や症状のある人を責めるのではなく、思いやりの気持ちを持ち、感染した人たちが早く治るよう励まし、治って戻ってきたときには温かく迎えてほしいと思います。もし、自分が感染したり症状があったりしたら、友達にはどうしてほしいかということを考えて行動してほしいと思います。

—ひとりで悩まずご相談ください—

◇人権・心配ごと相談(佐賀市)

毎週火曜日13時30分～16時30分

本庁1階市民相談コーナー※支所は月1回程度実施

【問い合わせ】 0952-40-7085

◇みんなの人権110番(法務局)

0570-003-110

8時30分～17時15分

◇人権啓発センターさが(佐賀県)

0952-25-7229

9時～17時

